

藤和けんこう通信



2018年10月号 VOL.96

院スタッフ紹介♪

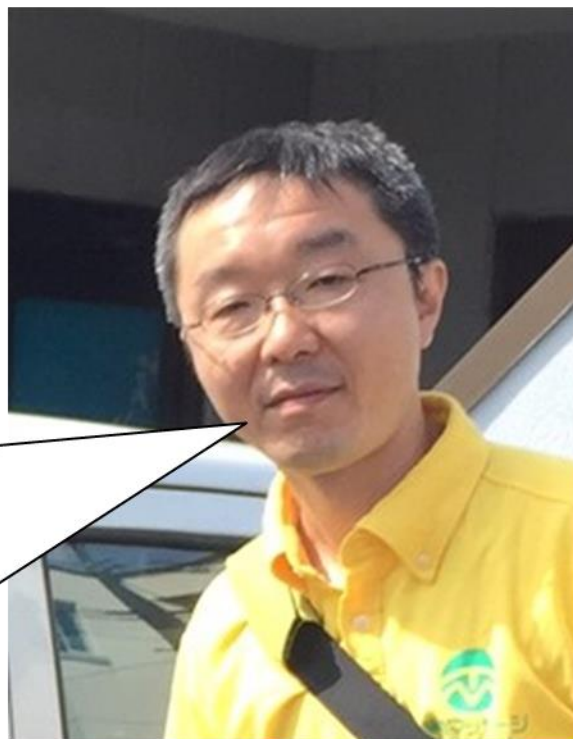
発行元：藤和ビジョン株式会社（訪問マッサージ・はりきゅう/エステ/転倒予防トレーニング）
相模原院042-855-0420 町田院042-851-7528 海老名院046-204-5482 二俣川院045-442-5439 青葉台院045-508-9560

町田院スタッフ紹介！

皆様には平素より大変お世話になっております。今回で自己紹介は5人目になります。今回は、お酒と激辛料理をこよなく愛し、ロードバイクで新潟まで走っていく熱い男、若本大輔です！

藤和マッサージ町田院の若本大輔です。少々痛いかもしれませんが、しっかり効く施術を心掛けています。

天気の良い休みの日は、自転車で宮ヶ瀬湖などの近場の峠に出没しますので、見かけたら声を掛けて頂ければ幸いです。



何事も思いやりを持って対応します！





消防機関の8割、「蘇生拒否」を経験…高齢者らの救急搬送時に

(2018年9月6日読売新聞)

心肺停止の高齢者らを救急搬送する際、蘇生拒否の意思を家族らから伝えられたことのある消防機関が、全国728機関の8割に上ることが、総務省消防庁の実態調査で明らかになった。こうした場合の対応は各地で分かれており、同庁は年度内に統一的な対応方針を策定するかどうか判断する。調査結果によると、過去に心肺蘇生の拒否事例があったとしたのは616機関。このうち、昨年は403機関で少なくとも2015件あった。書面で本人の意思を確認できたのは3割に満たず、多くは家族や施設職員から「蘇生は望まない」と伝えられていた。現場で医師と連絡がつき、医師が蘇生中止を指示したケースは、少なくとも185件あった。

患者や家族らから蘇生拒否の意思を示された場合の対応方針を定めていたのは332機関。医師の指示に基づいて心肺蘇生をしなかったり、中止したりできるとしていたのは、このうちの3割。多くは心肺蘇生をしながら搬送するとの内容だった。対応方針を定めていない396機関のうち、7割が「国が統一的な方針を定めるべきだ」と主張した。救急搬送者に占める高齢者の割合は増えており、同庁は外部の専門家でつくる「救急業務のあり方に関する検討会」に部会を設け、実態調査を進めていた。

「介護離職ゼロ」へ新設予定、4割の整備中止

(2018年9月27日読売新聞)

「介護離職ゼロ」を目指し、2016年度と17年度に新設される予定だった県内の介護施設68施設のうち、約4割にあたる29施設が整備中止になっていたことが、県への取材でわかった。市町村の公募に対し、運営事業者が集まらなかったことが主な要因。県は「事業者が手を挙げない背景には、深刻な職員不足がある」とみて、人材確保の対策に力を入れる方針だ。

県の推計で65歳以上人口が20年度にピークを迎える本県では、特別養護老人ホームの待機者が4591人(17年4月現在)に上るなど、介護施設の整備促進は大きな課題だ。新設を計画していた68施設は、政府が15年度に掲げた介護離職ゼロを達成するため、国と県の基金を利用し、市町村が16年度から運営事業者を公募していた。

整備できなかった29施設の内訳は、認知症の人が共同生活しながら暮らす認知症グループホームと、1事業所で通所・訪問介護、一時宿泊を行うことができる小規模多機能型居宅介護が各8件と最多。小規模特養も1件あった。県が市町村に中止の理由を尋ねたところ、「事業者の応募がなかった」などの公募不調が20施設、職員不足が7施設など。県は、公募不調の20施設についても職員の採用難が背景にあるとみている。

釜石市では17年度、特養など6施設の運営事業者を募ったが、整備に着手できたのは1施設のみ。市の担当者は、介護職の給与が全産業平均よりも月約10万円低い現状を挙げ、「低賃金などを理由に人が集まらない。人がいなければ、介護施設は増やせない」と頭を抱える。岩手労働局によると、県内の介護職の有効求人倍率は2・43倍(18年7月)。5年前は1・20倍だった。盛岡市で今年度に開設した特養(定員90人)では、職員が集まらず、20人分のベッドが今も空いたまま。施設長は「満床にするには職員を約10人増やす必要があるが、めどが立たない」と打ち明ける。県は今年度予算で、中高年の介護未経験者を対象にした研修や、介護に関心のある高齢者らを対象にした介護施設見学のバスツアーなど、人材確保策を打ち出した。県長寿社会課の担当者は「特効薬はない。介護職はやりがいがあり、社会的に意義のある仕事だということを地道にPRしていくしかない」としている。

無料体験マッサージ、いつでもお気軽にどうぞ

TOWA
藤和

とうわ
藤和マッサージ

【訪問マッサージ・はりきゅう】

相模原院 ☎042-855-0420

町田院 ☎042-851-7528

海老名院 ☎046-204-5482

二俣川院 ☎045-442-5439

青葉台院 ☎045-508-9560

エステ・転倒予防トレーニング ☎0120-900-894

相模原市南区南台4-13-23-1階

町田市森野4-17-23-2階-B

海老名市中央3-3-13-202

横浜市旭区二俣川1-32-100

横浜市青葉区榎が丘14-3-205